

7月28日 市役所の方々の面会
ジェニー市長はとても親切な方でした



7月29日 ホタテの収穫を体験
ジェフさんにアホリジニの乗車について
教えていただいた



7月30日 初めての学校訪問
学校全体で大歓迎してくれて感動した



7月31日 楽しんだバストリップ!
コリンさんリックさん夫妻がラン
チを作ってくれて、初めてカンガルー
の肉を食べた



8月4日 ランタン作り
ランタンを作るのはとても難しかった
私たちが作ったランタンが来年のラン
タンパレードで見られることでしょう



8月4日 カティナ高校訪問
ラモンケーキやブーメランを
作ってとても楽しかった



8月5日
みんなで海岸を走ってはしゃいだ
/(^o^)/ なんてきれいな海



8月7日 姉妹都市記念式典
本当に貴重な経験だった。その夜、
お別れパーティーがあり、楽しい
ひと時を過ごした



Bestshot

～Lismore2014～



和田彩里

伊山紗矢

宮脇正嗣

若林芽衣

平林愛海



The Bamboo Shoots

No.163
連絡先：大和高田・リズモー都市友好協会
TEL：0745-22-1101
<http://www.city.yamatotakada.nara.jp/lismore/>

～地方季刊新聞～
大和高田・リズモー都市友好協会 発行
2014年 夏号

このバンブーシュツ(筍)が、大和高田市とリズモー市の情報交換に役立つ立派な竹に成長するように



スカイプ(Skype)でつながった姉妹都市交流記念式典

今から51年前の1963年8月7日に、日本とオーストラリア間で初めてとなる姉妹都市締結をしたことから、8月7日オーストラリア・リズモー市で、姉妹都市交流記念式典が行われました。その様子をスカイプ(インターネット電話サービス)を利用して、リズモー市と大

和高田市で中継することで、本市はスクリーン越しにリズモー市で開かれた式典に出席しました。

今年4月にリズモー市から、ジェニー・ダウエル市長一行が大和高田市に公式訪問された際に、小学校3校と高校が姉妹校の締結をしました。今回の式典で新たに、陵西小学校とアワーレディーヘルプオブクリスチャン小学校が姉妹校になりました。式典の中でジェニー市長は「すでに来年、大和高田市を訪れたい高校生たちがいる。両市の若い人たちが、両市を繋ぐ大使として成長してくれることを願う」と話しました。

なお、リズモー市での姉妹都市交流式典は、今後も8月7日に継続して行われる予定です。





リズモー市への派遣学生アンケート

1. リズモーの街を見て感じたことは？

- ・高田の街並みとは違ったカラフルで、陽気な雰囲気が漂っていました。
- ・低層の建造物が多く、街のどこからでも素晴らしい風景が見ることができました。
- ・リズモーの美しい光景は、いつまでも心に残るでしょう。日本では絶対に見られない光景でした。
- ・信号が無くてびっくりしました。
- ・とにかく自然が豊かで、気持ちの良い街でした。
- ・滞在中も心がやすらぎました。色々な動物たちに出会えて幸せでした。
- ・商店街は、昼間は賑わっているし、カフェがたくさんあって楽しかったです。

2. 観光して良かった場所・印象に残った場所は？

- ・グーネラバーのスポーツセンターです。
- ・バイロンベイはとてもきれいで、癒されました。
- ・レインフォレストや自然の美しさで包まれたロッキークリーク・ダムでは、心が和みました。レインフォレストあたりを訪れた時には、時間が止まったかのように感じ、スローな時間と自然を満喫することが出来ました。
- ・ブリスベン、リズモーと違って都会でした。ショッピングやバレーの公演を楽しみました。
- ・ベランダから見える Dunoon の景色は最高でした。

3. 文化・習慣の違いに驚いたことは？

- ★生活について(不便だったことや困ったこと、また日本より良いと思ったこと)
- ・お風呂は冬なのに湯船につかれなくて、風邪を少し引いてしまいました。
 - ・年齢を問わずジョギングをしている人が多くいて、良かったです。

- ・ウォッシュレットのトイレがありませんでした。
- ・基本的に、電気が少なかったり弱いため、暗くて文字などが見えにくかったです。
- ・靴での生活が思いのほか違和感があったので、スリッパを借りました。スリッパを持っていけば良かったと思いました。
- ・みんな野菜を洗わずに食べていました。私たちもそのようにして食べました。
- ・モーニング・ティーは日本には無いので驚きましたが、とても幸せなひとときでした。日本にもあればいいのになあ、と思いました。

★学校について(現地の学生との交流・学校生活の違い)

- ・積極的に何事にも取り組む生徒が多くいました。
- ・みんな積極的に話しかけてくれて、中には日本語で話しかけてくれる子もいました。
- ・折り紙はとても人気で、パタパタ鶴などは、とても喜んでくれました。折り紙を英語で教えることはとても難しかったけれど、とても良い経験となりました。
- ・積極的な学習態度に感銘を受けました。
- ・生徒たちが大人っぽく見えました。
- ・授業では答えが間違っても、怖がらずにきっぱりと答える積極的な姿勢に驚きました。このような授業への態度は、日本ではあまり見かけないと思いました。

4. ホストファミリーと一緒に過ごして印象に残ったことは？

- ・思っていたほど食べ物の量は多くなく、質素で野菜も多々とても美味しかった。
- ・とても親切で、リズモーでの生活は素晴らしい経験となりました。また、色々な点で多くのことを学びました。



- ・食事のときに「いただきます」を言わないので、いつ食べ始めていいのか戸惑いました。
- ・ブリスベンや海、ピクニックに出かけたことは、本当に幸せでした。
- ・親戚の人たちが集まって、大々的なバーベキューを私も加わって楽しみました。
- ・コリーンさんとリックさんは、とても愉快で、彼らと一緒にいると和やかな雰囲気になりました。
- ・食事の時間がとても楽しく、こちら側が積極的に話しかけることにより、楽しさも倍増しました。

5. 姉妹都市51周年記念式典に参加して思ったことは？

- ・人生で一番緊張しましたが、とても楽しかったです。
- ・式典に参加することによって、確かに貴重な経験することが出来ました。
- ・スカイプを使うという、現代的なコミュニケーションはとても良いと思いました。日本側のカメラのプッシュが少々ひどかったのが残念でした(笑)。
- ・式典では英語でスピーチをさせてもらって、今後のためにもとても良い経験となりました。式典に参加されている市長をはじめ、大勢の方々の前で何かスピーチをすることが出来ました。式典が終了した後で、「立派だったよ」「よくやったね」「スピーチを楽しんだよ」とか、お褒めの言葉をいただきました。これらの言葉を聞いて、最高に嬉しかったです。
- ・姉妹都市締結が50年以上も続いていることに感動しました。
- ・スカイプで大和高田とつながったり、浴衣を着て現地の方々に関われたことは、すごくいい経験でした。
- ・セシモニーに初めて参加し、スピーチをさせていただいたことは、貴重な経験となりました。姉妹校の締結が目の前でされている式典に参加できたことを、誇りに思います。

6. 今回の経験をこれからの将来にどう活かしていきたいですか？

- ・自分の夢の手がかりを探ることが出来ました。
- ・交換学生として、学校では学べない色々な事を学ぶことが出来ました。今回の経験から、たとえ将来どんな困難が起きたとしても、必ず立ち向かえるという信念が持てました。
- ・2週間、リズモーに滞在するにあたり、準備など大変なことがありましたが、それらは必ず自分を成長させてくれるものだと思っています。
- ・日本やリズモーについてもっと知らなければと思いました。オーストラリアの人たちや、その他の外国の人たちと様々な活動に関わることが出来るように、もっともって英語を学びたいと思います。
- ・東京オリンピックの開催時に、アンドリュースさんが来日した折には、今回の交換留学生が彼に日本中を案内すると約束したので、それまでに英語を習得しておかなければなりません。2020年にみんな揃って集まる事が出来たらなあ、と思っています。

初めてのリズモー市訪問

市立高田商業高等学校教員 小川 実加

私にとって、今回が初めてのリズモー市訪問となりました。引率教員として、学生たちが少しずつ何とかして英語を聞き取ろうとし、何とかして英語で伝えたいという姿勢を見ることができ、うれしく思いました。また、学校訪問先でおりがみを披露したり、ホームステイ先で一緒にごはんを作ったりして、素晴らしい思い出がたくさんできました。日本に帰ってきてからは、リズモー市で出会った人たちはもちろん、オーストラリアのごはんやお菓子がとても恋しい毎日です。

